

【新型コロナウイルス感染症の発生のお知らせ】

利用者様、関係各位様

平素より弊事業所をご利用いただきありがとうございます。

この度、当法人犬山市のユニット型特養に勤務する職員が新型コロナウイルスに感染していたことが判明しました。以下、その概要をお知らせ致します。

【発覚までの経緯】

この職員は12月19日まで常勤にて介護業務に従事し、発熱当日21日は、出勤時35.7度、その後すぐに体調悪化し38.7度の発熱があったため、すぐ帰宅し病院受診しましたが、濃厚接触した経緯がないことから自宅待機にて様子観察しており、翌日には熱も下がっていましたが、念のため再度受診病院にて抗原定性検査を受け23日陽性が判明いたしました。

多数の高齢者様に接する施設として安心安全に心がけてきたつもりでありましたが、今回の件は誠に遺憾であり忸怩たる思いです。安心安全のサービスを提供する私どもの社会的責任の重さを強く感じており、誠に申し訳ございません。

【発覚後の対応】

既に関係機関には報告は済ませており、当該職員と濃厚接触されたご利用者様のPCR検査対応につき保健所へお願いしており、23日に実施予定となっております。

他の当該スタッフには現在発熱等の症状は見られず、関係機関の指示を受け、フロアの消毒を済ませ感染予防を実施し、当該フロア職員はフェイスシールド、防護服、プラ手袋着用にてサービス提供を継続しております。

皆様の不安は拭えないと思いますが、利用者様やご家族様、関係者の方々をいたずらに不安にさせるような偏った解釈や報道は控えていただきますようお願いいたします。皆様のご理解とご協力を何卒、お願い申し上げます。

今後の経過につきましては、随時当法人のホームページにて情報を開示してまいります。より一層の感染予防と感染拡大防止の意識を持ち、職務に従事して参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

社会福祉法人 白寿苑
統括施設長 廣瀬 淳一